

受 付 印

# 給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

阿南市長あて 令和 年 月 日提出		所在地 〒	年度			1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
			特別徴収指 宛名	義務者番 番号				
給与支払者 〔特別徴収義務者〕		フリガナ	氏名又は名称		担当者 連絡先	所属 氏名		電話
		個人番号 又は法人番号	←個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載			内線 ( )		

給与所得者	フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 日 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法
	氏 名	(新姓 )							
	生年月日	年 月 日							
	個人番号								
	受給者番号								
	1月1日の 現在の住所								
異動後の 住所									
				円	円	円			

1. 特別徴収継続の場合											
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指 定 番 号	新規			法人番号					新しい勤務先へは、月割額 円を 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済です。	
	所 在 地	〒			担当者 連絡先	所 属					
	フリガナ					氏 名					
	氏名又は名称					電 話		内線 ( )			

2. 一括徴収の場合									
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が令和8年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。				
		月 日	円						

3. 普通徴収の場合									
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 令和8年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため	※市記入欄	6年度	処理日	事業所発送日	個人発送日	普徴の納期 (納期限 / )		
			7年度				期~ 随時(納期限 / )		
			8年度						
						給報提出 有・無	特 → 普		

※この異動届出書は異動のあった月の翌月の10日までに必ず提出してください。

※個人番号と法人番号を記載してください。  
※転勤等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合、前勤務先では「個人番号」は記入せず、給与所得者の「個人番号」は新勤務先が記入してください。

※納税義務者が一月一日から四月三十日までの間に退職等により給与の支払を受けなくなった場合には本人からの申し出がなくても必ず一括徴収してください。